

ごあいさつ



20世紀は経済活動が強烈なスピードで世界の隅々まで拡大しましたが、それにより資源の枯渇や環境の破壊、貧富の格差といった歪みをはじめとする様々な問題を露呈することとなりました。近年、こうした状況から回復するために、人類社会は、サステナブル(持続可能)な行動様式に転換することで、自然環境や心の豊かさのある健全な社会を復権させることが求められています。このサステナブルな社会を実現するためには、国籍、事業規模の如何を問わず、あらゆる企業が一緒になり、全体で1つの方向に向かって行動しなければいけません。

FDKグループは、その事業活動が社会や地球環境に密接に関わっていることを深く認識し、事業の発展と環境保全の両立を図った持続可能な社会の実現を目指しています。このような認識のもと、事業全般にわたり様々な負荷低減を推進するとともに、環境測定・分析、環境コンサルティングやリサイクル事業を営むグループ各社の活動を通じて環境問題に貢献しております。また、国内のみならず、海外に展開した拠点での環境負荷の軽減を積極的に推進しております。

本報告書は、持続可能な社会形成のために、FDKグループがどのように考え、どのような活動をグローバルに展開しているかをまとめたもので、本年度より、これまで以上に社会との関わりについて言及したものといたしました。グローバルな展開においては、進出した国々においてその国の法律や規則を遵守することはもちろんのこと、高い倫理観をもって行動し、良き企業市民としてその国々の文化や慣習を尊重し、その発展に貢献することを目指しております。当社グループの考え方や活動内容を一人でも多くの方にご理解いただき、また、私たちの社会・環境活動の質を高めていくために、皆様の忌憚のないご意見をお聞かせいただければ幸いです。

FDK 株式会社
代表取締役社長

杉本俊春